



第19回 JAB 特別セミナー（公開）

平成29年7月21日 16:00 17:30
広島大学生物生産学部C301教室

「鳥類の配偶者選択と受精」



笹浪 知宏 准教授

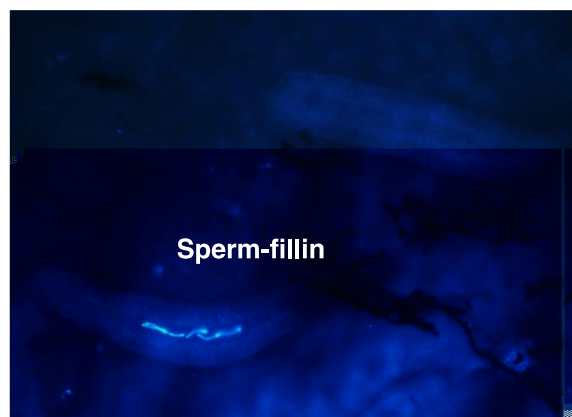
静岡大学大学院農学領域

性的対立とは、雌雄間に生じる繁殖をめぐる競争を指す。この競争は、雄が雌にアピールするために、雄は低コストの精子を大量生産するという事実があり、これにより、繁殖競争上の違いが生まれ、様々な対立が生じると考えられている。これまで性的対立は主に進化生物学や動物行動学の分野で研究されてきた。しかし最近の動向では、対立の構図が動物の行動、集団、個体のレベルから、雌雄の組織、細胞、分子および遺伝子レベルでも観察されること



雌にモテない雄（左）とモテる雄（右）

つある。受精の成立が、精子・卵の協調的なクロストークだけではなく、お互いに対立的な基盤にある可能性を示す最近の研究結果は、新たなメカニズムを考える上で重要であると認識する。本セミナーでは、性的対立に関連し、ウズラの雌が交尾相手としてどのような雄を選ぶのか、そしてその選択を制御するメカニズムについて紹介するとともに、射出された精子が受精する仕組みについて最近の知見を交えて紹介したい。



子宮腺移行部に存在する精子貯蔵管（SST）

連絡先: 都築政起
tsudzuki@hiroshima-u.ac.jp
082-424-7950 (内線7950)